



日刊 労働千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番

94.10.28 No. 4086

85・11 オー波スト公判

高裁での証人調べ始まる!



証言にたった高橋邦彦さん

津田沼支部
高橋さん証言

八五・一第一波ストライキ
に対する二〇名の不当解雇撤回
に向けた裁判闘争が高裁での大
きな山場を迎えている。

十月二十五日、高裁段階で初め
ての証人調べが行なわれた。こ
の日、証人の先頭をきつて証言

にたつたのは、津田沼支部高橋
邦彦さん。高橋さんは、一時間
あまりにわたって、「警護班」

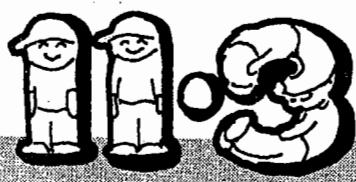
と称して配置された異常な弾圧
体制、スト立ち上り場面での「
保安列車」運行経緯等、この日
初めて明らかにされた事実を含
め、ストライキ当時の津田沼電
車区の状況について証言を行な
った。

これに対し、当局側の反対尋
問は、「証言には新たな点もあ
つたようですが、今日反対尋問
ができますか」と、裁判長から
助け船をだしてもらつたにもか
かわらず、わずか五分で終了。
過去の処分歴の一覧を示しただ
けで終わってしまった。「こん
なに処分されているのだから誠
を切つて当然」という論法だ。

この日の証言と反対尋問から
は、国鉄分割・民営化に反対し
たというだけで二〇名もの不当
解雇を強行した国鉄当局の攻撃
の異常さが浮き彫りにされた。
解雇した当の理由である八五・
一一ストについては一言も聞か
ず、過去に処分がいっぱいある
から、誠を切つて当然などとい
う無茶苦茶な理屈が通るはずは
ない。

次回は、一月二九日一一時
から千葉運転区支部桜沢明美さ
んの証言が予定されている。
また、八六・二第二波ストに
対する不当解雇撤回の裁判闘争
も、一二月二〇日の中野委員長
証言から、いよいよ高裁段階で
の証人調べが始まる。高裁段階
での証人調べは、解雇撤回闘争
の最大の山場だ。一番でかちと
の利判決の地平をおし広げ、二八
名全員の解雇撤回をかちとるた
めに、全力で闘いを強化しよう
—各支部からの傍聴動員で傍聴
席をうめ尽くそう—

解雇撤回闘争は
最大の山場!



11.3 国賀運動会

千葉公園 グラウンド

午前9時より

抽選会あり、もりだくさん
の催し、お楽しみもいっぱい!
ご家族ふれいでどーぞ!



11.20

全国反戦集会

●正午 日比谷野音(東京・目黒区内)